

■ 目次	吉田東伍生誕160年 企画展・TME第23回演奏会・市民文化講演会のお知らせ	1
	会員随想 追悼 長谷川明一顧問	2
	友の会の活動案内 / 友の会の活動報告	3
	秋の研修旅行のご案内 / 友の会伝言板 / 編集後記	4

発行：吉田東伍記念博物館友の会 〒959-2221 阿賀野市保田1725-1 (阿賀野市立吉田東伍記念博物館内)
TEL 0250-68-1200 FAX 0250-68-5016

H P <https://togo-tomonokai.com/> **E-mail** info@togo-tomonokai.com **X(旧Twitter)** @y_togo

吉田東伍生誕160年

企画展 「吉田東伍の前半生 — 立志に至るまで —」

会 期：9月25日(水)～12月1日(日)

会 場：吉田東伍記念博物館 2階 研修室

観覧料：博物館入館料 (大人 300円、小中学生 150円) ※友の会会員は無料

TME第23回演奏会 ～吉田東伍&R・シュトラウス生誕160年によせて～

吉田東伍と同時代の作曲家たちの調べが秋の日本家屋に響きます

会期：10月6日(日) 14:00～15:30 (13:30開場)

会場：吉田東伍記念博物館 附属 吉田東伍生家 (旧旗野邸)

演奏：TOGO Museum Ensemble

声楽：横田聡子

ピアノ：小林美知子

ホルン：山辺貴司

ヴァイオリン：奈良秀樹 板離子

ヴィオラ：和田意織

チェロ：行方知穂

主な曲目 (予定)

第1部 R・シュトラウス特集

「ヴァイオリン・ソナタ」第1楽章、献呈、万霊節、アルプホルン

第2部 同時代の名曲を集めて

シベリウス：アンダンテフェスティーフォ

ドヴォルジャーク：弦楽四重奏曲第12番「アメリカ」第1楽章

フォーレ：月の光、秋の歌

山田耕筰：赤とんぼ

プッチーニ：私のお父さん

参加費：博物館入館料 ※申込不要 (直接会場へ) / 友の会会員は無料

市民文化講演会 「関連図から見る吉田東伍の人的ネットワーク」

期日：11月9日(土) 14:00～15:30 (13:30開場)

講師：石垣 雅美 氏 (にいがた文化の記憶館学芸員)

会場：安田交流センター 風とぴあ

定員：50名 (先着、参加費無料)

申 込

11月4日(月祝)までに
博物館(友の会事務局)へ

戦後の衣・食・住の移り変わり
【写真提供】
長谷川明一さん 吉田東伍記念博物館

会員随想 追悼 長谷川明一さん

令和6年(2024)6月17日、吉田東伍記念博物館友の会顧問の長谷川明一さんが亡くなりました。心よりご冥福をお祈り申し上げますとともに、平成14年度から令和5年度まで友の会会長を務められた長谷川さんのお人柄を偲びます。



第14回研究発表会(平成20年)

【略歴】

昭和12年(1937)5月19日生まれ。同35年に東京農業大学卒業後、農協に就職し、営農指導員となる。その後、津川高校、興農館高校、新発田農業高校で教鞭をとる。園芸作物を指導し、農協時代を含めて一貫して農業者の育成に情熱を注いだ。退職後、吉田東伍記念博物館友の会に入会し、平成14年(2002)4月に会長に就任。令和6年5月に退任するまでの22年間、博物館と連携して、設立10周年(平成20年度)、阿賀野市庭園能(平成24年度、観世流能楽師・津村禮次郎氏)、設立20周年(平成30年度、「吉田東伍生誕之地碑」建立)の記念事業を実施し、市民文化講演会、研修旅行、研究発表会、TME演奏会などの行事を開催した。趣味の能楽をサークル活動として主宰。友の会の活動を会員と一緒に楽しんだ。

長谷川明一顧問を偲んで

友の会会長 五十嵐 正 美

長谷川さんとは大学の同窓で、よく飲む機会がありました。新潟での飲み会では安田から行きも帰りも一緒に、気さくな長谷川さんとは途切れることなく、楽しい話をしたものでした。

そして、友の会に誘われたのも長谷川さんからでした。博物館の友の会は堅苦しい感じがしましたが、そんなことはなく、ためになっかつ会員の皆さんと楽しく触れ合える場でした。誘ってもらい本当に良かったです。

長谷川さんはここ数年、体調が思わしくなかった様ですが、飲み会は欠かしたことがありませんでした。私は心配でしたが、長谷川さんは飲みながら人と話をするのが気晴らしになって一番いいと、言っていました。その気力、気持ちの持ち方はとても真似できるものではありません。

夢の中になるかもしれませんが、また楽しく飲みましょう。どうぞ、安らかにお休みください。

長谷川さんへ

友の会会員 小野里 澄 子

長谷川さん、とうとうお別れの日が来てしまいましたね。5月13日の夜、友の会々合の後、ではまた、と握手をしてのお別れが本当に最後となってしまったのですね。

公私共にながいが年月本当にお世話になりました。大きな穴はふさぎようもありません。その時々姿や笑い声を忘れることはないでしょう。いつも明るくみんなを引っばって下さいました。おかげさまで会員も四散することなく、今後も共に歩んでゆけることでしょう。

今、会長就任のお願いに上がった時のことを思い出しております。あの時少しのあいだ、迷いの表情を浮かべ、「ところであなたは博物館をどう思っているの」と聞かれたのでした。必死だった私はありのままに、博物館はこの町唯一の“知の核”であること、それを大切に守り育てたいこと、そしてその思いを持続すること、その意志をみんなで共有すること、などつつかえながら正直に話してみました。すると、すぐに「よしわかった」と快諾して下さいました。その後のご活躍は皆様のご存知の通り、私達は安心してついてゆくだけで楽しかったのです。本当にありがとうございました。

合掌 さようなら

会を牽引すること

友の会会員 田 中 洋 史

長谷川先生に初めてお会いしたのは、大学院修了後に水原高校や安田高校で非常勤講師をしていた平成10年ころだったと思います。友の会の運営に加えていただいたところです。初めは副会長として、そして、昨年度までは会長として、先生のご指導のもと実施した友の会活動は、一つ一つが大切な思い出です。

事務局という役目柄、運営委員会の前後でお会いしたり、お電話したり、とにかくたくさんお話をさせていただきました。悩んで、迷ってばかりいる私に、まっすぐ目を見て、でも言葉を選んで相談にのってくださいました。そのおかげで、会の事務局を今まで続けてくることができました。

いつも座っておられた席が空いているのはとてもさびしいです。でも、先日の運営委員会で議事を進行していたら、「大丈夫、大丈夫」というあのお声が聞こえてきました。その声に励まされて、これからも歩いていきます。

「あなたと会えて良かった」。何かの折に、あの大きな明るい声で私にかけてくださった言葉を、感謝の思いを込めて、そのまま先生にお返しします。ありがとうございました。



運営委員会の懇親会(令和6年)

友の会の活動案内

○写真展「吉田東伍記念博物館友の会のあゆみ」

友の会活動25年の軌跡を百都政弘さん（友の会会員）撮影の写真で振り返ります。

会期／**9月14日(土)～10月20日(日)**

会場／吉田東伍記念博物館 附属 吉田東伍生家（旧旗野邸）

○星空への招待in十五夜祭り

安田八幡宮例祭にあわせて、月と土星を観望します（サークル「友の会天文部」企画）。

会期／**9月14日(土)19:00～21:00**（荒天の場合は中止）

会場／吉田東伍記念博物館 駐車場（自由参加）

○第22回研究発表会「白鳥に愛された湖「瓢湖」」

日 時／**11月30日(土)14:00～15:30(13:30開場)**

発表者／**佐藤 巖 氏**（瓢湖の白鳥を守る会事務局長）

会 場／阿賀野市水原保健センター

定 員／**50名**（先着、参加費無料）

申 込／11月27日(水)までに博物館（友の会事務局）へ

友の会の活動報告

初夏の研修旅行で会津坂下町へ！

6月24日(月)、サークル「白河荘を歩く会」の小林弘さんの企画で、福島県会津坂下町の史跡を訪れました。参加者は11名。平安時代に阿賀野市付近を拠点にした豪族・城氏ゆかりの遺跡や寺院を解説付きで楽しくめぐりました。



友の会伝言板① 事務局より

- 吉田東伍記念博物館では阿賀野市歴史民俗資料館の企画展「阿賀野の‘石’」と連携した連続講座「阿賀野のあけぼの」Part2を開催します。第3回「白川御館」はどこにあったのか～中世阿賀野の荘園・白河荘を歩く～の受講者を募集中です。日時：11月17日(日)14:00～15:30、会場：安田交流センター風とぴあ、講師：田中 洋史氏（長岡市立科学博物館）。詳しくは阿賀野市ホームページ等をご覧ください。
- 「新潟日報」8月3日付に吉田東伍の「ツベタ遺跡」研究ノートが発見（企画展で展示予定）、8月4日付に渋沢栄一に関する常設展示、8月27日付に吉田東伍生誕160年（友の会会長のインタビューも）に関する記事が掲載されました。
- 路谷虹児記念館（新発田市）では、9月23日(月・振休)まで地域交流特別企画「夢二の美人画展－阿賀野・二瓶コレクション－」展を開催中です。

秋の研修旅行

PART I 「にいがた文化の記憶館企画展&講演会」

にいがた文化の記憶館（新潟市）で開催中の企画展「生誕160年 吉田東伍－『大日本地名辞書』を中心に－」を観覧し、記念講演会を聴講します。

期 日 **10月9日(水)**

集 合 10:30 安田体育館集合 → 10:45 阿賀野市役所

行 程 11:30 にいがた文化の記憶館着(展示見学・自由昼食) → 14:00 講演会聴講
→ 15:50 出発 → 16:30 阿賀野市役所着 → 16:50 安田体育館着(予定)

講演会 演題「“超域学者”吉田東伍の仕事－その災害史研究(貞観地震・津波論文など)から観る－」
講師 渡辺 史生 氏(吉田東伍記念博物館前館長)

定 員 **30名(先着)** ※会員以外の参加も歓迎します

参加費 **3,000円(含バス代・観覧料等)**

申 込 9月20日(金)までに博物館(友の会事務局)へ

個人で来館される場合も、当日に限り友の会会員、阿賀野市民は団体料金で観覧できます。

注)講演会聴講のみの場合は、各自「にいがた文化の記憶館」にお申込みが必要です。

PART II 「中越地震20年と長岡市の博物館・図書館・文書館」

平成16年10月23日に発生した中越地震から20年。被災地の文化施設の現在を訪ねます。

期 日 **10月22日(火)**

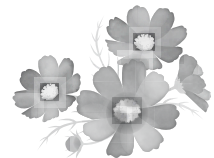
集 合 8:30 阿賀野市役所 → 8:45 安田体育館

行 程 安田IC(磐越道) → 10:00 妙見メモリアルパーク → 10:30 歴史文書館(震災に関する企画展の見学)
→ 11:30 互尊文庫(令和5年開館のミライエ長岡、昼食) → 13:30 科学博物館(海牛化石「ミョウシー」
展示解説、企画展「考古学者小林達夫コレクション」・長岡藩主牧野家史料館の見学)
→ 15:45 道の駅「長岡花火館」(「フェニックス」などのバーチャル花火を鑑賞、お土産)
→ 17:00 長岡花火館発 → 18:00 安田体育館着 → 18:15 阿賀野市役所着

定 員 **30名(先着)** ※会員以外の参加も歓迎します

参加費 **7,500円(含バス代・昼食代・観覧料等)**

申 込 10月14日(月・祝)までに博物館(友の会事務局)へ



友の会伝言板② 事務局より

●原稿を募集しています！

「友の会通信」の「会員の研究ノート」「会員随想」「友の会伝言板」のコーナーへの投稿をお待ちしています。

●今年度会費を未納の方は、9月末日までに納入をお願いします。

●新規会員を募集しています！

ご近所、ご家族、ご友人に入会のお声がけをお願いします。

●博物館、友の会、友の会天文部の最新情報はホームページやSNSでご覧ください。

編集後記

長谷川明一顧問に託された友の会の未来。私たち会員ひとりひとりが心を込めて受け継いでいきます。文化の秋に開催する企画展、写真展、講演会、研修旅行、演奏会、研究発表会にぜひご参加ください。新規会員も募集中です。(事務局T)

